

2006年8月31日

報道関係者各位

ノバルティス ファーマ株式会社

## ノバルティス、アンドレ・アガシの母 ベティ・アガシ夫人による 乳がん再発に関する啓発活動をサポート

- US オープンの開催を機に、アンドレ・アガシ選手の母親、ベティ・アガシ夫人が乳がん患者の自己健康管理の重要性に関する啓発活動を開始。
- 乳がん再発率の高さは依然として世界の乳がん患者に不安を与えている。
- ノバルティスはアガシ夫人に協力し、世界の女性に対し、乳がん再発リスクを減らす自己健康管理の知識を持つように働きかける。

ノバルティスは8月29日、世界的テニスプレイヤーであるアンドレ・アガシ選手の母親、ベティ・アガシ夫人が世界各国で展開する乳がんの再発リスクを最小限にするための健康管理方法に関する啓発キャンペーンをサポートすると発表しました。

このグローバル・キャンペーンは、乳がん患者が自分の健康に常に注意を払い、主治医とのコミュニケーションを絶やさないようにすることの重要性に焦点をあてたものです。アガシ夫人とノバルティスは、この問題に対する世界的な認知度を高めるため、米国テニス協会の協力のもと、8月29日にUSオープンを契機としてこの教育的キャンペーンを打ち出しました。

アガシ夫人は次のように述べています。「2000年に乳がんを診断されたときはショックでした。再発するかも知れないと考えることは恐ろしいことですが、そのリスクは現実のものなのです。幸い、私は家族の助けと支えにより、今ここにいて、乳がんを患った世界の女性達が、自分の健康状態を把握し、正しい自己健康管理を実行することによって、再発のリスクと闘いましょう、というメッセージを伝えようとしています。大切なのは、初期治療だけで乳がんとの闘いが終わるわけではない、ということを先ず理解することなのです。」

乳がんは、その診断や治療は進歩してきたにもかかわらず、いまだに再発リスクの高い病気であり、世界保健機関（WHO）は今年中に乳がんを診断される新規患者数は1200万人と予測しています。<sup>1</sup> 専門家は、早期発見と革新的な医薬により世界的に乳がんによる死亡率は減少しているとしていますが、それでも乳がんは依然として、がんによる女性死亡者の主要原因であることに変わりはありません。<sup>2</sup> たとえ腫瘍を切除したとしても、再発や転移の可能性があります。

<sup>1</sup> <http://www.imaginis.com/breasthealth/statistics.asp>

<sup>2</sup> <http://uuhsc.utah.edu/healthinfo/adult/breast/stats.htm>

アガシ夫人はこのグローバルな啓発活動を通じ、乳がんの再発リスクを減らすための最も強力なツールとして、正しい知識を学び、主治医とのコミュニケーションを最大に活用するよう、乳がんを患った女性たちに働きかけていきます。

ノバルティス オンコロジーの臨床開発責任者であるダイアン・ヤング医学博士は次のように述べています。「ノバルティスは 30 年以上にわたり、乳がん治療薬の研究開発に取り組んでいます。女性たちに乳がんの診断と治療の進歩について、できるだけ詳しく知ってもらうことがこのキャンペーンを支援する目的です。アガシ夫人の活動に私たちが協力することで、世界の乳がん患者さんに、主治医とともに治療を継続するよう強く訴えかけていくことができると信じています」。

### **乳がんの再発について**

乳がん治療の進歩によって生存率は高まりましたが、今もなお多くの乳がん患者が再発を経験しています。再発を減らすための選択肢は種々ありますが、治療法の選択に関して患者さんと医師が十分話し合うことが非常に重要です。エストロゲン受容体陽性の早期乳がん患者のおよそ 3 分の 1 が再発を経験するなど、少なくとも 12 年間にわたる予後調査によれば、乳がんの再発リスクはかなり高いことが分かっています。リスクが低いと思われている患者さんでも再発リスクがない訳ではありません。乳がん再発例の半数以上および乳がん死の 3 分の 2 は、標準治療であるタモキシフェン療法を 5 年間行った後でおこっています。

### **治療の進歩について**

アロマターゼ阻害剤のような革新的な医薬品により再発は減っていますが、現在行われている治療についても患者さんと医師の間で話し合うことは非常に重要です。アロマターゼ阻害剤の目的は、がん細胞へのエストロゲンの供給を妨げ、腫瘍の成長を遅らせるか、場合によっては成長を止めてしまうことです。ザンクトガレン・ガイドラインやアメリカ臨床腫瘍学会、全米情報がんネットワークなどの主要専門家団体は、ホルモン感受性陽性の閉経後乳がん患者にとって理想的な術後補助療法の一つとしてアロマターゼ阻害剤を推奨しています。

### **ノバルティスについて**

ノバルティスは、医薬品とコンシューマーヘルスにおける世界的リーダーです。ノバルティス グループ全体の 2005 年の売上高は 322 億米ドル（約 3 兆 5,433 億円）で、当期純利益は 61 億米ドル（約 6,755 億円）、研究開発費は 48 億米ドル（約 5,330 億円）でした。スイス・バーゼル市に本拠を置くノバルティスは、約 96,000 人の社員を擁しており、世界 140 カ国以上で製品が販売されています。詳細はインターネットをご覧ください。

[www.novartis.com](http://www.novartis.com)

\*2005 年の会計基準ベース

以上